

協力と団結で新型コロナウイルスを克服する福祉事業所ネットワーク(介護・障がい等)プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の再度の感染拡大に備え、市町村や関係団体とも連携し、全ての福祉事業所(介護関係約3,000事業所・障がい関係約1,000事業所)を対象に、①福祉事業所の感染防止対策の強化を図るとともに、②仮に感染症が発生しても、必要なサービスを継続して提供できる仕組みづくりを行う。

【福祉事業所の感染防止対策の強化】

- 1 全福祉事業所を対象に、事業所における感染防止対策について、市町村と連携した自主点検の実施及び実地指導
- 2 市町村や地域の医師会等と連携した各保健所主導による「感染対策チーム」の設置及び改善が必要な福祉事業所への派遣・感染症専門家による助言指導

【サービスを継続できる仕組みづくり】

- 1 感染症発生時を想定した事業継続計画(BCP)策定や代替サービス提供体制構築への支援
- 2 施設スタッフ感染時における地域内での介護職員相互派遣ネットワークの構築

【福祉事業所に対する支援システム】

- 1 感染予防や事業継続のための講習会・事例検討会の開催
- 2 メーリングリストを活用した福祉事業所との相談体制の確保
- 3 マスク・アルコール等衛生・防護用品の備蓄
- 4 感染症発生施設における職員の「心のケア」のための専門家派遣